

宇都宮市五代若松原地区

まちづり通信

令和6年3月号 Vol.50

「五若の日」今年度は夜祭り風で開催 !!



8月26日（日）、これまでとガラッと変えて夜祭りっぽい形で開催された「五若の日」、コロナ明けの反動か、それとも新しい試みへの興味か、500人以上の人達が会場を埋め尽くしました。

来年度は五若連合自治会誕生30周年、みんなで大いにお祝いしましょう！

目次	P-1 五若の日を開催しました	P-3 こんな事業 part 2
	P-2 こんな事業を実施しました part 1	P-4 こんな事業 part 3



ふれあい体育祭



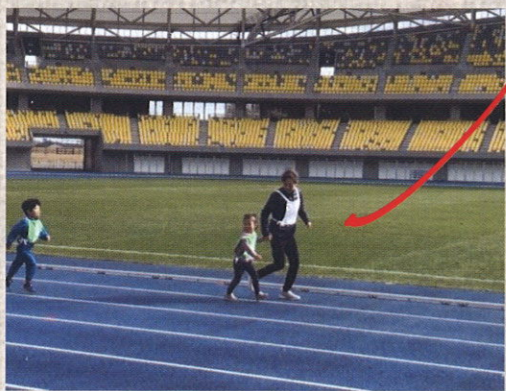
今年はたくさんの事業が実施できましたが、中でも約480人も参加でにぎわったのが **9月24日(日)**に開催された『ふれあい体育祭』です。結果は北若が総合優勝！若松原3丁目が2位、3位は若松原1丁目という成績でした。



マラソン大会



今年はなんと、とちぎ国体で国内のアスリートが争って記録を競い合った、あの「カンセキスタジアム」で五若マラソン大会が開催されたのです。総勢180名、99名の選手はトップアスリートになりきってトラックを疾走（失踪？）していました。若中の大川校長先生も自治会長と共にトラックを走ったんですよ！！



R6.2月4日(日)



ふれあい文化祭



11月1~5日(水~日)

今年も地域の芸術家の力作がたくさん出そろいました。コロナのストップモーションが明けてたくさんの作品が展示されたことに加えて、コーラスひばりのオープニングやお茶のサービス、クラフトコーナーまでの復活で、5日間で来場した延べ295人の方々は、文化の秋を大いに満喫したことでしょう！！



救命救急講習会



10月15日(日)

婦人防火部会主催で救命救急講習会を開催しました。もしもご家族が「大変だ〜！」という状況になった時に、身近な人たちの迅速な対応はとても大切です。これからも関係機関にご指導いただいて講習会を開催していきます。皆さん！奮ってご参加ください。





防災訓練



R6.3月3日(日)

1月1日、新年のおめでたい雰囲気にもまれていた日本が一気に現実に引き戻された能登地方の大震災。当地区では毎年防災訓練を実施していますが、あらためて被災時の初期対応の大切さを痛感して、避難所設営や救命救急、煙体験、消火体験、消防団との交流コーナーなどを盛り込んだ内容で、防災訓練を実施しました。参加者は120名と、災害時対応への関心の高さが感じられた事業でした。



ふれあいのつどい



ざ～んねん！！今年度の「ふれあいのつどい」は、直前までの雨のために中止となりました。それでも、いつものイルミネーションは12月と1月の2か月間、キッチリと点灯してふれあい広場を彩りました。



今年はトトロのおまけつきだよー

編集部
より

●コロナ禍でロックされていた様々な活動が一気に動き出しました。五若の地域活動も、ここに紹介された事業だけでなく多くの事業が実施され、バタバタながらも少しずつ平常が戻ってきたような感じがします。

●次号が発行される令和6年度には、五代若松原地区連合自治会が誕生して30年を迎えます。雀宮地区から自立して無我夢中で地域活動に取り組んできた30年を振り返り、これから求められる地域活動を目指す新たなスタートとなるよう、皆様のご協力をお願いいたします。

五代若松原地区まちづくり推進協議会 事務局（まちづくり通信編集委員会）

福田 勝美（事務局長） 湯澤 久代 小堀 光子 安生 功 高野 康子 福田 一郎 増本 澄史